

山形県連協 NEWS

NO.45 2025年9月

山形県学童保育連絡協議会

住所：山形市三日町二丁目1-17

アパートメント Flat-C

TEL:023-674-9782 FAX:023-674-9783

メール：yamagata-kenren@bz04.plala.or.jp



県連協公式 HP

全国研 in 山形に向かって実行委員会始動！！

～第61回全国学童保育研究集会 in 山形開催実行委員会開催～

暑かった日々もそろそろ落ち着き、秋の気配を感じられる今日この頃、来年度(2026年)山形県で開催される『第61回全国学童保育研究集会 in 山形』(以後「全国研」と表記)まであと1年に迫ってきました。

全国研を山形で開催することは、2020年10月に開催予定の「第55回全国研 in 山形」がコロナウイルス感染症まん延のため急遽中止となった時からの悲願でした。この想いを「第61回全国研 in 山形」につなげ、県内の学童保育の力を結集して多くの方に参加していただける研究集会をつくっていききたいと思います。

これまで県連協四役を中心に会場の手配や組織の検討等を進めてきましたが、いよいよ『第61回全国学童保育研究集会 in 山形開催実行委員会』を2025年10月4日(土)に行います。当日は、全国連絡協議会事務局次長の佐藤愛子氏を招き、県内各地から選出された実行委員の方々と全国研開催の意義を確かめ合いスタートいたします。

実行委員会は、4つの部会(式典研修部会・総務部会・おもてなし部会・渉外部会)と事務局で組織し進めていきます。その部会の中に、さらに多くの方に参加していただき、みんなで『第61回全国学童保育研究集会 in 山形』をつくりあげましょう。

参加目標は、現地参加とオンライン参加を合わせて4000人以上！そのうち、山形県内からの参加者1000人以上を目標としています。「参加して元気がもらえる全国研！」を身近に感じてもらえるまたとない機会です。多くの方に参加していただけるよう呼びかけをすすめていきましょう。

これから県内外へ参加を呼びかけるアピールを本格的に始めますが、先日、第50回全国指導員学校東北会場で山形県からの参加者が緑のTシャツを着て横断幕*をもってアピールをしました。また、今年度開催の全国研 in 福岡においても山形県からの50人の現地参加者とともに「山形さ来てなあ～」とアピールをしてきます。
(*横断幕と緑のTシャツは2020年55回全国研 in 山形の時に作ったものをアレンジして使用しています)



学童保育の未来を見据えた視点と「新たなる礎」のために ～2025年度山形県学童保育連絡協議会定例総会開催報告～

2025年5月31日（土）15時より山形市山形テルサにて、出席者89名をもって『2025年度山形県学童保育連絡協議会定例総会』が開催されました。来賓として、山形県こども安心保育支援課給付専門員大宮由紀子氏、山形県社会福祉協議会会長玉木康雄氏にご出席いただきました。

2024年度活動報告では、組織強化のために連協未整備地区への訪問や事務局体制の見直しを計ったこと、保育の質を向上するという目標のもと第45回山形県学童保育研究集会をはじめとした各種研修や出張出前講座を実施したことが報告されました。また、この度改正された放課後児童クラブ運営指針についての学習会を行い理解を深める働きかけも行っています。また規約および規約の改正については、事務局の運営状況や段階的な対応についての説明の上で承認いただいた運びとなりました。

2025年度の事業計画としては、子ども達の放課後の安心・安全を保障するための課題解決や、来年度山形県で開催が予定されている第61回全国学童保育研究集会に向けて指導員と保護者が共に学童について考え学び合う繋がりを深める事、関係機関との情報交換と連携をさらに深めて事務局体制の強化を目指すことが承認されました。



2025年度役員改選により選出された役員および役職は下記の通りとなります。総会終了後、引き続き同会場にて懇親会が開催されました。懇親会では各地域の現状や課題が共有され、県内の様々な課題の解決に向けて、また来年開催の全国研へ向けて結束と機運を高める交流ができました。

2025年度山形県学童保育連絡協議会選出役員

会 長	元木 朗博（村山市学童保育連絡協議会会長・NPO 法人ランドセル理事長）
副 会 長	山川美江子（山形市学童保育連絡協議会会長・うめばち子どもの家指導員）
	津藤 健士（天童市放課後児童クラブ連絡協議会・NPO 天童地区学童保育協会保護者 OB）
	加藤 太一（鶴岡市学童保育連絡協議会・第四学区学童保育所保護者 OB）
	渡邊 剛（米沢市学童保育連絡協議会会長・正和子どもの家保護者）
	片桐 崇（東根市学童保育連絡協議会会長・大けやき学童クラブ運営委員長）
事 務 局 長	山川美江子（山形市学童保育連絡協議会会長・うめばち子どもの家指導員）
事務局次長	矢口麻美子（山形市学童保育連絡協議会事務局次長・たてやまっ子クラブ指導員）
	岡村美由紀（天童市放課後児童クラブ連絡協議会事務局次長・専従職員）
	天野 紀子（村山市学童保育連絡協議会事務局次長・NPO 法人ランドセル指導員）

第 50 回全国指導員学校東北会場参加報告

2025 年 7 月 13 日（日）宮城教育大学を会場に下記の内容で行われた『第 50 回全国指導員学校東北会場』に山形県から 191 名（講師 3 名含む）が参加しました。

また、山形県連協は、計画の段階から運営に係り進めてきたことから当日の準備や作業について 28 名の方にスタッフとして協力していただきました。

現地のみ開催で参加者を募るのが難しい中、各市連協でバスを仕立て、誘い合わせ、積極的に研修へ参加できるよう働きかけを行ってもらったことが 200 名近い参加者を募れたと感じています。

次回は、直接会って肩を並べて研修に参加することの意義と良さを伝え、さらに参加者を増やす取り組みをすすめたいと思います。

第 50 回全国指導員学校東北会場

全体会：基調報告 全国学童保育連絡協議会 千葉智生氏

全体講義 「子どもたちに豊かな遊びの世界を」

講師：須藤敏昭氏（大東文化大学名誉教授）

講 座：1、学童保育とは 2、学童保育指導員の仕事 3、保護者に寄り添う

4、保育につなげる日々の記録 5、学童保育指導員のチームワーク・職場づくり

6、高学年を含めた学童保育の生活づくり 7、人権意識から捉え直す

8、学童保育をめぐる情勢と課題 9、発達障がいのある子どもとともに育つ学童

保育 10、子どもたちの`性“に大人はどう向き合うの？

11、指導員みんなで深める子ども理解

山形県学童保育指導員研修会報告

5 月 28 日（水）、『改正「放課後児童クラブ運営指針」を日々の保育実践にいかす』をテーマに、今年度第 1 回山形県学童保育指導員研修会を開催しました。講師は、飛鳥井祐貴氏（横須賀市指導員・全国連協役員）です。

「放課後児童クラブ運営指針」は、学童保育の保育内容や運営について全国的な標準仕様を求めて作成されたものであり、学童保育はこれに則った育成支援内容が求められています。学童保育に携わる方は、この指針の内容をふかく理解する必要があります。今年度改正されたことを機会に 5 月の時期に学べたことは、大変有意義だったと感じています。

<参加者集計> 169 クラブ

（加盟 135 クラブ、未加盟 34 クラブ）

620 名参加

（加盟 520 名、未加盟 92 名）

みんなで広げよう！！ 「日本の学童ほいく」誌

「日本の学童ほいく」誌は、学童保育を利用している児童と保護者、指導員が、学童保育の充実への願いをこめてつくる唯一の専門誌です。

毎年、総会においても『日本の学童ほいく』の普及拡大を目標に掲げております。

ほいく誌担当では、購読状況の実態調査を行い、さらに購読者数を増やす取り組みをすすめています。また、内容の理解を深め購読が広がるよう毎月『カフェ HOIKUSHI ござ〜れ』を、オンライン及び対面で開催し意見交流を行っています。

まだ購読していない方はぜひご購読してみてください♪購読申込、ござ〜れのお問合せは、山形県学童保育連絡協議会へご連絡、またはホームページをご覧ください。

締切間近！今すぐ申し込みを！！

～第60回全国学童保育研究集会 in 福岡の参加申込をお願いします～

福岡は、ちょっと遠くて…と参加を悩んでいませんか？そんな方には、オンラインでの参加をお勧めします。オンラインでの参加の方は、参加申込締切が9月25日と迫っていますので、今すぐ申し込んでください！詳細は、山形県連協ホームページ及び山形県学童保育連絡協議会までお尋ねください。

第60回全国学童保育研究集会 in 福岡

2025年 10/25(土)・26(日)・11/9(日)

全体会

日にち 10/25(土)(オンライン配信)

会場 福岡国際センター

記念講演「子どもたちが自ら社会をつくるには共に生きる大人が大切にしたいこと」

松田洋介先生(大東文化大学)

◎11/8(土)全体会 オンデマンド配信スタート

分科会

日にち 10/26(日)

会場 福岡大学・福岡大学附属若葉高等学校

◎11/9(日)分科会 Zoom によるオンライン開催！



<参加申込専用 WEB ページ>

<https://www2s.biglobe.ne.jp/Gakudou/zenkokuken/d60/entry/>

<参加申込締切>～おまちがいなく～

オンライン参加:2025年9月25日(木)

会場参加:2025年10月8日(水)

第46回山形県学童保育研究集会開催のお知らせ

2025年11月30日(日) 東根市タントクルセンター等において「つどい、学び、語ろう、こどもの今～地域とつながり共に育むこどもたちの未来～」をテーマに『第46回山形県学童保育研究集会』を開催します。内容は、下記の通りです。10月の初めにのご案内を配布し申込を開始します。ぜひご参加ください！

[内容のご案内]

全体講演:「地域文化に学ぶ子どもの育成を目指して～「郷土愛」をはぐくむために～」

講師 菊地 和博 氏

(NPO 法人クリエイト東根理事長、東北文教大学名誉教授)

分科会:1, 学童保育をめぐる現状と課題 2, 保護者と指導員が共にこどもを支えるために
3, 指導員として大切にしたいこと 4, 共に学び 共に笑い 共に育ちあう
5, こどもにとって食とは 6, 子どもの主体性・協調性を育む遊びとは
7, ことばのぬくもりを届ける